

丸井織物 IOT戦略が進展 展示会でQRコード導入

北陸産地の合繊織布最
大手、丸井織物（石川県
中能登町）は、このほど出
展した「プレミアム・テ
キスタイル・ジャパン（P
TJ）2017春夏」で、
生地の特徴やコンセプト
を詳しく説明するために
QRコードを導入した。

同社は現在、中期経営
計画「革新200」を推進

中で、そのテーマの一つ
に「IOT化」を掲げてい
る。工場ではスマートフ
アクトリー化を進めてお
り、すでに一定の成果を
上げているが、これに続
くIOT化方針の一環と
して導入したのがQRコ
ードによる情報発信だ。

QRコードと無料動画
サイトとをリンク、生地

や製品のハンガー部分に
付けたQRコードをスマ
ートフォンなどで読み込
むと、当該商品のコンセ

プトや商品説明が見られ
るというもので、今回の
PTJでは6つの動画を
用意した。



分かりやすく伝えることを意識した

同社では「商
品の魅力をも分
かりやすく伝え
ること」「売るま
での導線をしつ
かり作ること」
を強く意識して
おり、今後もI
OT化の推進な
どで生地販売の
拡大につなげ
る。